

様式第13号（第8条関係）
（表面）

		登 録 番 号				
		狩 猟 免 許				
		損 害 の 賠 償				
		放鳥獣猟区の区域の登録の有無				
		対象鳥獣捕獲員であるか否かの別				
税 額						
整 理 番 号						
狩 猟 者 変 更 登 録 申 請 書				写 真 【注意】 1 6か月以内に撮影したものであること。 2 正面、無帽、上三分身、無背景であること。		
(宛先) 滋賀県知事						
年 月 日						
ふりがな				滋賀県手数料等納付済証貼付欄		
氏 名						
生年月日		年 月 日				
住 所		(〒 -)				
電話番号		- -				
変更しようとする狩猟者登録証の番号および交付年月日		番号 年 月 日				
下記のとおり、狩猟者登録の変更登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第2項の規定に基づき、申請します。 記 (1) 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日、狩猟免状の番号および所持する免許の種類						
☐ 網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号
☐ わな猟免許に係る登録	2 わな	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号
☐ 第1種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散弾銃 5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号
☐ 第2種銃猟免許に係る登録	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類 ☐ 第1種銃猟免許 ☐ 第2種銃猟免許				
		都道府県知事名	知事	交付年月日	年 月 日	狩猟免状の番号

(裏面)

(2) 変更をしようとする場所																						
1 県の区域全部					2 放鳥獣猟区の区域																	
(3) 免許の効力の停止の有無（有無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合には、その停止の期間を記載してください。）																						
免許の効力の停止の有無		有 ・ 無		停止の期間		年 月 日から		年 月 日まで														
(4) 猟銃・空気銃所持許可証の番号および交付年月日（第1種銃猟免許または第2種銃猟免許の場合）																						
第1種銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃所持許可証の番号	<table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 号																		交付年月日	年 月 日
	散弾銃																					
空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)																						
第2種銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)																					
(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項																						
共済事業	法人名	対象損害	給付額		被共済期間																	
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額		被保険期間																	
資産保有																						
(6) 職業	分類番号：				具体的職業名：																	
分類番号 1 専門的・技術的職業従事者 2 管理的職業従事者 3 事務従事者 4 販売従事者 5 農林業従事者 6 漁業従事者 7 採鉱・砕石作業者 8 運輸・通信従事者 9 技能工・生産工程作業者 10 単純労働者 11 保安職業従事者 12 サービス職業従事者 13 分類不能の職業 14 無職																						
(7) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟にかかる行政事務の手続き等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにおいて一元管理します。狩猟にかかる行政事務以外の目的で申請者の個人情報を利用することはありませんが、個人情報を国が提供する情報システムで管理することに同意いただくことが必要です。																						
個人情報の提供（国が提供する情報システムでの管理）の同意					1 同意する		2 同意しない															

注1 変更登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出してください。

2 文字は、楷書で明瞭に記載してください。

3 (1)および(2)は、変更がある場合のみ記載してください。

4 (1)は狩猟免許の種類および所持する免許の種類該当項目の□にレ印を付すとともに、使用する猟具の種類該当番号を○で囲んでください。ただし、所持する免許の種類は第2種銃猟免許に係る登録の場合に限ります。

5 ライフル銃を所持している者にあつては、特定ライフル銃（ハーフライフル銃）の場合、狩猟免許の番号の下に、「特定ライフル銃」、「既得所持」（銃刀法改正施行（令和7年3月1日）前に取得の場合）等と記載してください。

6 第1種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は、(1)の第2種銃猟免許に係る登録を申請してください。

7 (2)は該当項目を○で囲んでください。

8 (4)の「猟銃・空気銃所持許可証の番号」および「交付年月日」欄は、公安委員会で交付された猟銃・空気銃所持許可証について記載してください。

9 太枠欄には、申請者は記載しないでください。

10 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。